

ボーリング柱状図

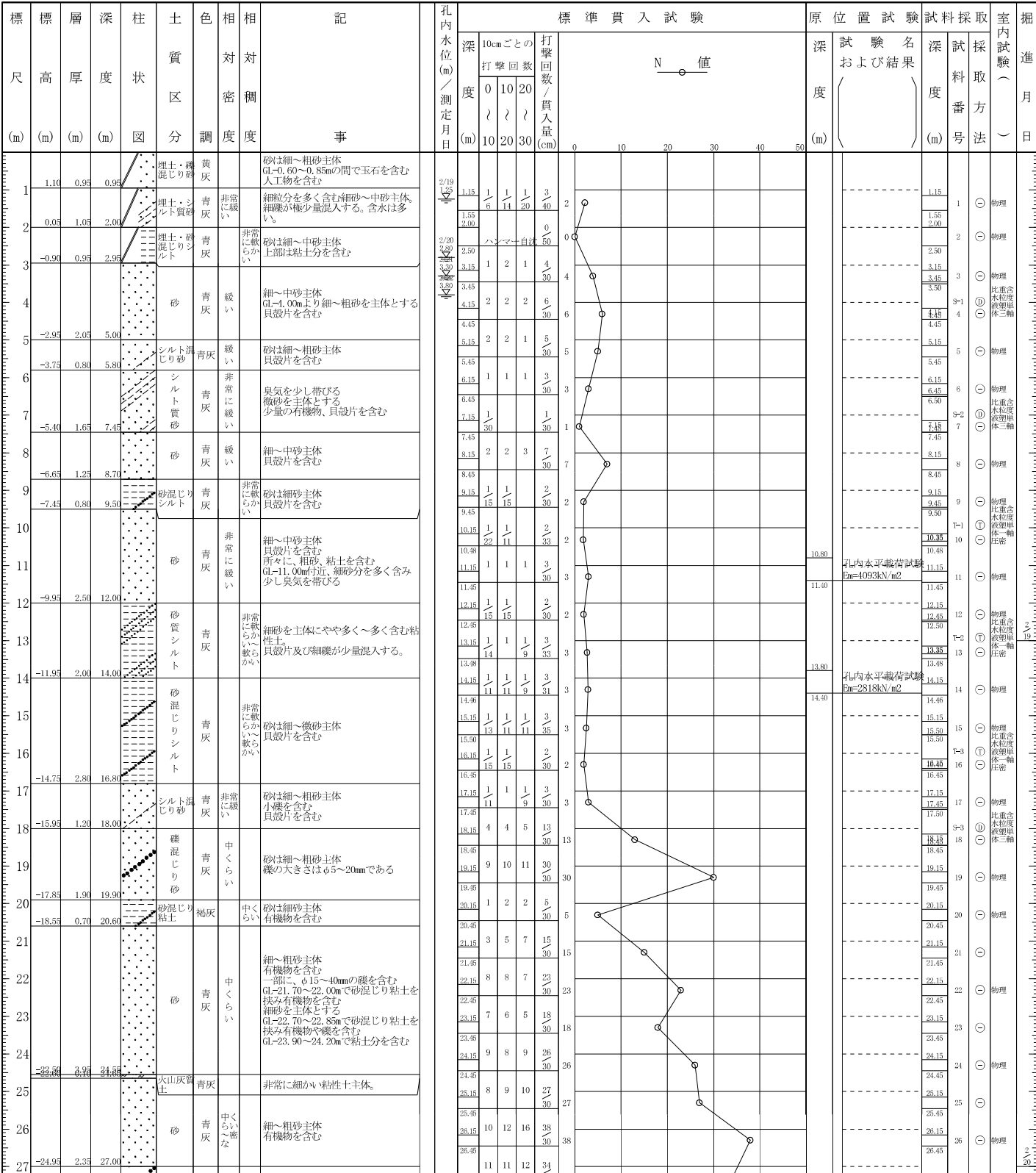
調査名 広域河川改修事業に伴う業務委託

事業・工事名 二級河川尾崎川水系尾崎川

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	機 場（２）			調 査 位 置		広島県安芸郡海田町寿町2-1地内						北 緯		34° 21' 26.11"										
発 注 機 関	広島県西部建設事務所			東部連続立体交差事業課		調 査 期 間		平成 30年 2月 19日 ～ 30年 2月 26日						東 経		132° 31' 48.89"								
調 査 業 者 名				主任技師		現 場 代 理 人		コ		ア		ボーリング責任者												
孔 口 標 高	T.P +2.05m		角		180° 上 90° 下 0°		方		北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		地盤勾配		鉛直 水平0° 90° 0°		使用機種		試 錐 機		東 邦 製 D1-B48型		ハンマー 落下用具		半自動落下	
総掘進長	36.00m		度		0°		向				種		0°		エンジン		ヤンマー製NFD-12型		ポンプ		東邦製BG-3C型			



27	-24.95	2.35	27.00		礫混じり砂	青灰	密な	礫を含む 有機物を含む		26	○	物理	
28	-27.25	2.30	29.30		砂は細～粗砂主体 礫の大きさはφ5～30mm	27	○	物理					
29	-27.45	0.20	29.35		砂混じり粘土	青灰	非常に硬い	砂は細～中砂主体		28	○	物理	
30	-28.75	1.30	30.80		砂	青灰	中くらい	GI-29.50～29.70mは、φ10mm程度の礫を含む GI-29.70～30.00mは細砂が均一に分布する GI-30.00m以深は、細～中砂主体		29	○	物理	
31	-28.95	0.20	31.00		粘土質砂	青灰	硬い	砂は細～微砂主体 GI-30.90m以深は、褐色である		30	○	物理	
32	-30.85	1.90	32.90		礫混じり砂	青灰	非常に密な	砂は、細～粗砂主体 礫の大きさはφ5～50mm 礫は、指で押すと容易に砕ける 下層に従い、砂の径が大きくなる		31	○	物理	
33	-31.25	0.40	33.30		砂	青灰	密な	細砂主体 砂は細～粗砂主体 礫の大きさはφ5～30mm GI-33.30～33.60mは、下方に従い粘土分が増える GI-33.80m以深は、褐色帯び、礫の大きさはφ5～20mm		32	○	物理	
34	-31.95	0.70	34.00		礫混じり砂	青灰	非常に密な	砂は細～粗砂主体 礫の大きさはφ5～30mm GI-33.30～33.60mは、下方に従い粘土分が増える GI-33.80m以深は、褐色帯び、礫の大きさはφ5～20mm		33	○	物理	
35	-33.95	2.00	36.00		風化花崗岩	黄灰	非常に密な	砂礫片にも見える 花崗岩と細粒花崗岩（アブライト）と眼の境界部 礫の大きさはφ5～50mm、硬質な細粒花崗岩が主体である。 GI-35.00～36.00mは、土砂状となり、礫の大きさはφ30mm程度である。 礫の分布は不均一		34	○	物理	
36	-33.95	2.00	36.00		風化花崗岩	黄灰	非常に密な	砂礫片にも見える 花崗岩と細粒花崗岩（アブライト）と眼の境界部 礫の大きさはφ5～50mm、硬質な細粒花崗岩が主体である。 GI-35.00～36.00mは、土砂状となり、礫の大きさはφ30mm程度である。 礫の分布は不均一		35	○	物理	
37										36	○	物理	